

自己実現 自主自立 本物の笑顔のために

東の風



平戸市立田平東小学校
学校便り

やさしく
かしこく
たくましく

No.47

平成29年9月19日(火)

修学旅行① 文責:園田

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

『可愛い子には旅をさせよ』

という「ことわざ」があります。

田平東小の6年生。可愛いから旅をさせちゃいました！



先週、9月14日(木)～15日(金)の2日間、6年生は佐賀・長崎方面へ修学旅行に行ってきました。1泊2日の短い旅ですが、家族のもとを離れ、友達と共に昼夜を共にする2日間。田平で過ごす日常とは違う環境での特別な2日間です。

「可愛い子には旅をさせよ」という諺の本来の意味は、「我が子が可愛いなら、親の元に置いて甘やかすことをせず、世の中の辛さや苦しみを経験させたほうがよいということ。」です。次のような名言もあります。

「旅は真正な知識の偉大な泉である」：イギリスの政治家 ディズレーリ

「人間の幅を広げるものは3つある。人と会うこと。本を読むこと。旅をすることだ。」：午堂 登紀雄

上に示したように人が人としての幅を広げるものには①人と会うこと②本を読むこと③旅をすることの3つがあるそうです。この修学旅行ではそのうちの2つ、「人との出会い」や「日常を離れ旅をすることによる様々な事象との出会いや体験」を経験することができ、子ども達も人として大きな成長をしたように思います。

バスやホテルの方々、それぞれの見学場所で出会った方々、自主研修の活動で触れ合えた方々。初めて経験したり体験したりしたこといろいろあったでしょう。普段は会うことのない多くの人々との出会いやふれあいの中で、心に響いたこと、心が揺れたこと、そして考えたことが多々あったであろうと思います。

友達と過ごす中で、相談し、協力し、思いやりながら過ごしたでしょう。自分達で考え、判断して行動したでしょう。これまで学校や普段の生活の中で学んできたことを、この旅の中で使い、生かすことができたのではないのでしょうか。お天気はあいにくの雨模様ではありましたが、そんな天気にも負けない元気をもって仲間と過ごした修学旅行。素晴らしい仲間と過ごし、素晴らしい体験をし、素晴らしい学びが出来ました。

まずは武雄市にある
佐賀県立宇宙科学館に
到着！



プラネタリウム



続いては吉野ヶ里遺跡。
おいしいお弁当を食べて
エネルギー充填。
残念ながら雨の中の見学
となりましたがグループ
別で仲良く行動しました。

修学旅行

